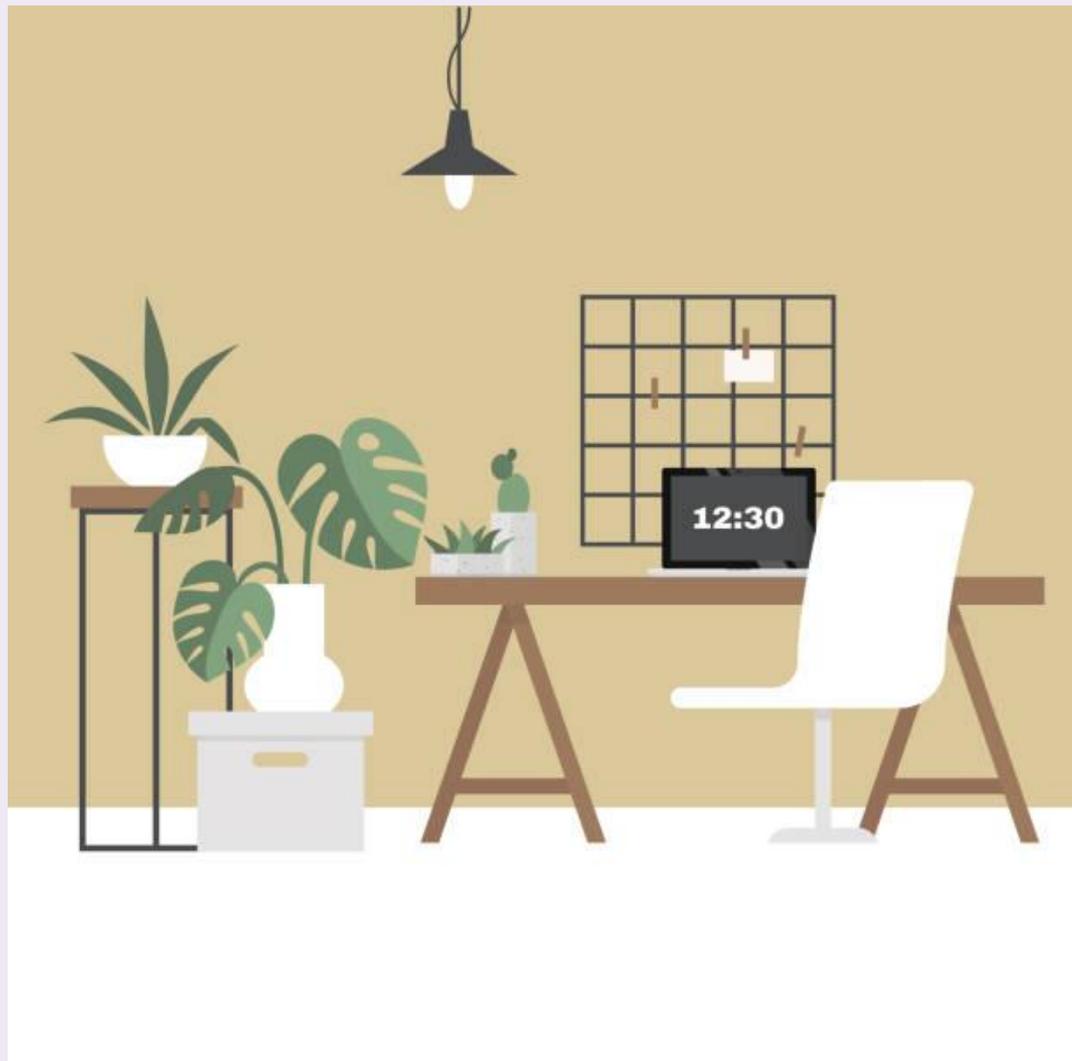


図書館劇場

XVI

第1幕



恋の窪座

図書館劇場

千田稔館長公開講座

■ Program

■ 映像詩 保山耕一 映像作家

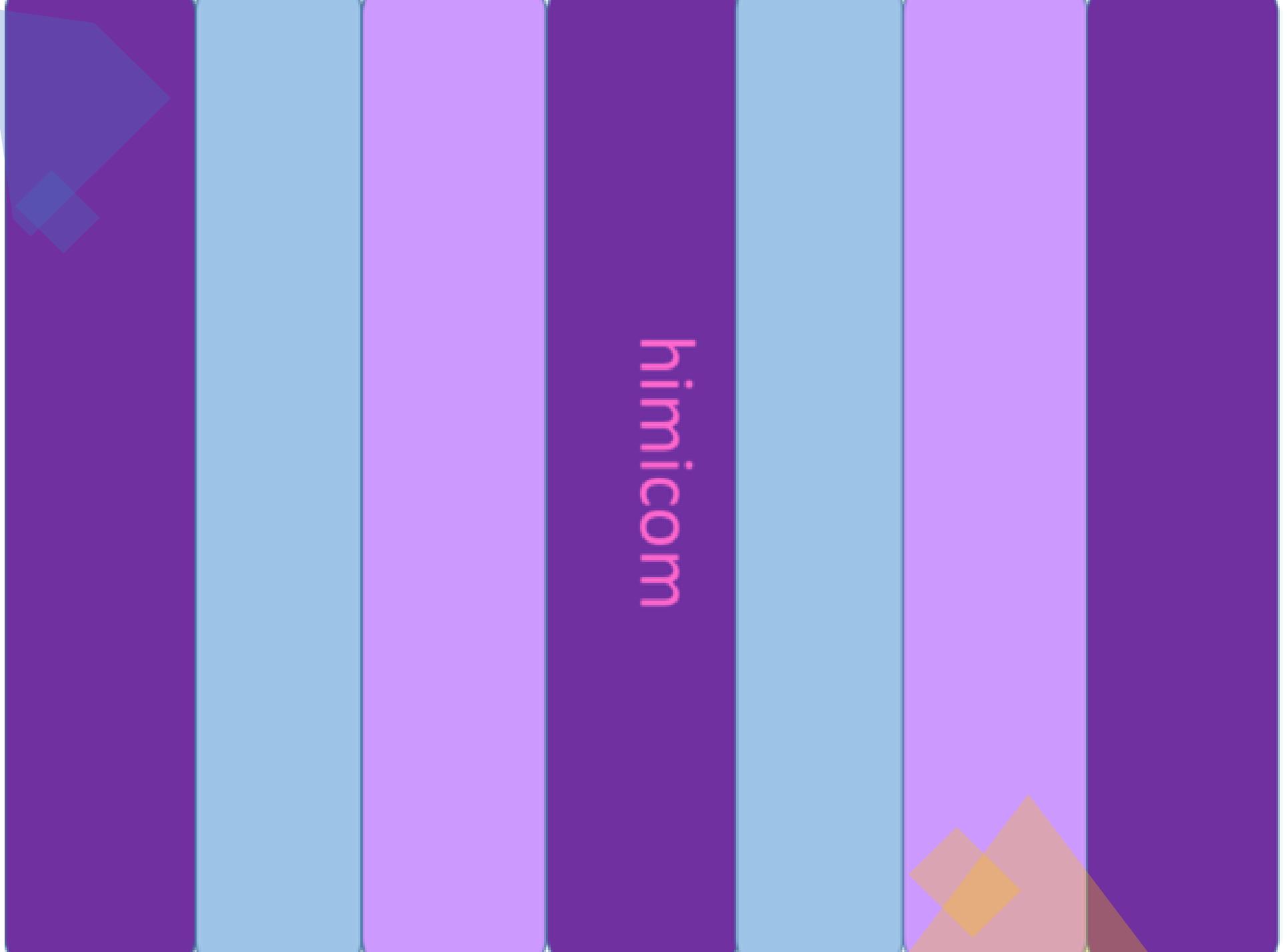
■ 講演① 千田稔 奈良県立図書情報館長
「聖徳太子の誕生地伝説 厩戸と上宮」

■ 講演② 佐伯順子 同志社大学教授
「『少年神』信仰の古今東西
—メディアのなかの聖徳太子—」

□ 司会 都築由美 フリーアナウンサー



XVI
第一幕

The image features a background of vertical stripes in shades of purple, blue, and light purple. In the top-left corner, there are overlapping geometric shapes in various shades of purple. In the bottom-right corner, there are overlapping geometric shapes in shades of orange and brown.

himicom

聖徳太子の

誕生地伝説

厩戸と上宮



⑧

80

目録

敏達天皇3年(574)誕生

推古天皇30年(622)逝去

数え年49歳

厩戸 (うまやど)

『日本書紀』

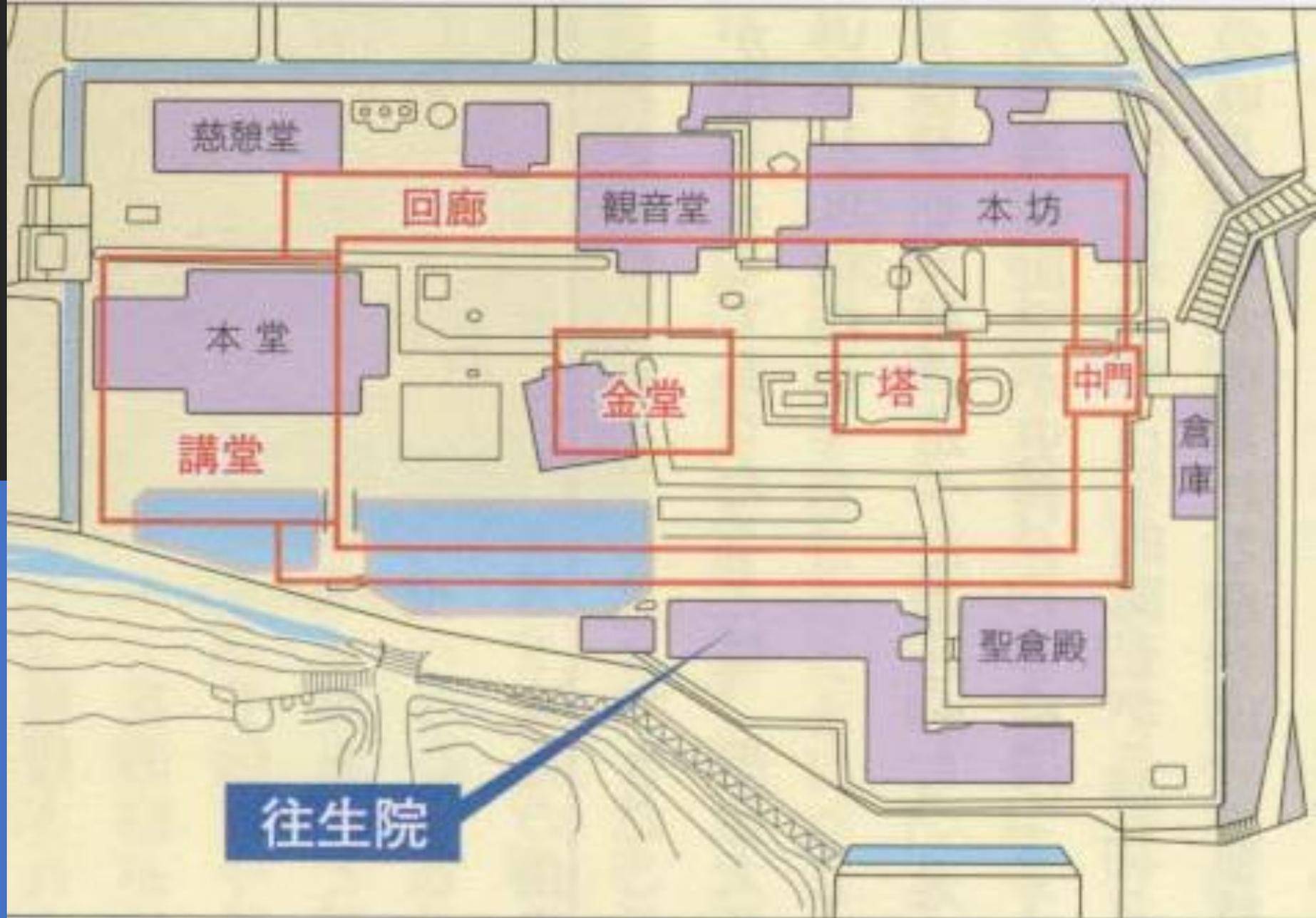
推古天皇即位前紀

用明天皇の皇后穴穂部間人(あなほべのはしひと)皇后が出産の日に、馬官の厩(うまや)の戸に、つきあたり、突然出産したので、太子は厩戸王(うまやどのおう)とよばれたという。

聖徳太子絵伝(東博)



- 『上宮太子拾遺記』(嘉禎3(1237)年成立)橘寺東南付近を記す文書に「厩戸」という名があるという。
- 『太子伝古今目録抄』(嘉禄3年(1227))に「有る人伝ふ。橘寺の巽の方に厩戸垣内と云ふ処あり。坂田寺の側なり。件の垣内、北方へ行くこと四町許り井あり。太子宇夫湯井と号す。今にこれあり之を取る云々」とあり、橘寺の近辺に「厩戸」という地名がかつてあったという。



橋寺伽藍配置図と往生院の位置

久米邦武 『上宮太子実録』
(九〇三(明治三十六)年の
『 聖徳太子実録』

景教(キリスト教のネストリウス派)が中国に伝来していたので、キリスト生誕のモチーフが『日本書紀』の聖徳太子誕生の記述に影響を与えた。

久米邦武(1839—1931)



「遣唐学生学僧が羅馬の天主教を聞伝へたるといふを怪まず」。

「耶蘇教の支那に伝播し、其説を太子の伝に付会しあるといふも、決して牽強の説とは聞ことながるべし」

『ベリー公のいとも豪華なる時祷書』より
(15世紀)



「キリストの降誕と厩戸皇子は
偶然のいたずら」

『日本書紀』にキリスト関連の
記事が出ない。

?

受胎告知

処女マリアに天使のガブリエルが降り、マリアが聖霊によってキリストを妊娠したことを告げ、またマリアがそれを受け入れることを告げる出来事である。

『新約聖書』 「ルカによる福音書第1章」 「処女懐胎」。

大天使ガブリエルが、ナザレというガリラヤの町の一処女マリアに、告げる。

「あなたはみごもって男の子を産むでしょう。その子をイエスと名付けなさい」と。このガブリエルからもたらされた告知によって、マリアは精霊との間の子、イエスを産む。

レオナルドダヴィンチ 「受胎告知」



大原美術館

『聖徳太子伝暦』（欽明天皇）三十二年。

僧、妃に向かって「私には救世の願があります。願えれば、しばらく皇后のお腹に宿りたい」と言った。妃は、誰かと問うた。

僧は「われは救世の菩薩である。家は西方にある」と答えた。

妃は「私のお腹はよごれています。どうしても貴い方を宿すことはできません」と答えた。

「われは、汚れていることは、かまわない。
まことに稀な人間に感じて欲しい」と
僧が言うと、妃は「あえて、断りはしません。
ともかくおしゃっていることに従いませう」と答えた。僧、喜びて口の中に入った。
妃は、驚き、喉の中、物を呑むような感じがした。妃は、大いに珍しいことだと皇子に語る。皇子は、「あなたが出産すると必ず聖人を得る」この後始めて娠んだことを知る。

穴穂部間人(はしひと)皇女

埜部(はしひと)穴穂部皇女

はしひと → 波斯(はし)人(ペル
シャ人)

京都府京丹後市間人(たいざ) ?



京丹後市立丹後小



丹後町間人

京丹後市丹後
社会体育館



丹後成願寺郵便局



京都府京丹後市間人(たいざ)



聖方位

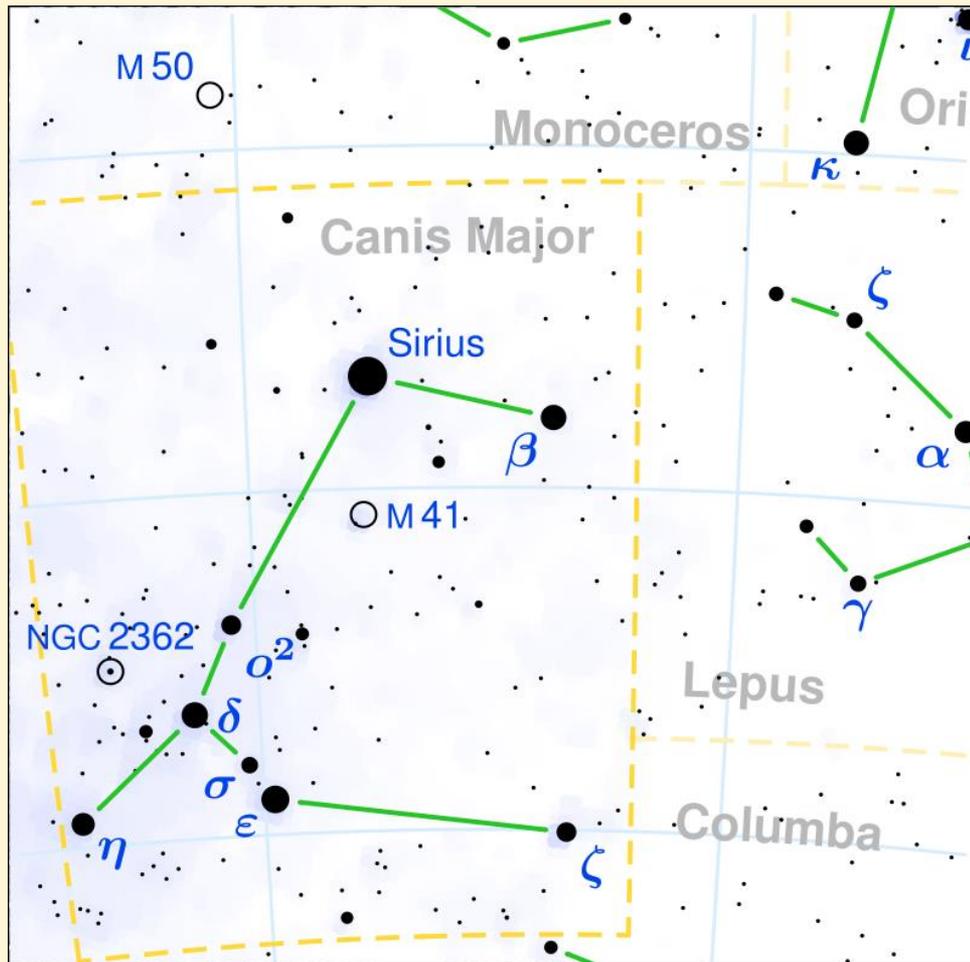
渡辺豊和氏らの仮設

ペルセポリスと日本の巨大前方後円墳および
主要神社、仏閣に共通する不思議な方位とし
て発見、真北から**20度**西に振った特別な北を
持つ方位。。北が**20度**西に振れている角度。
ペルセポリス、バビロンなど多くの実例

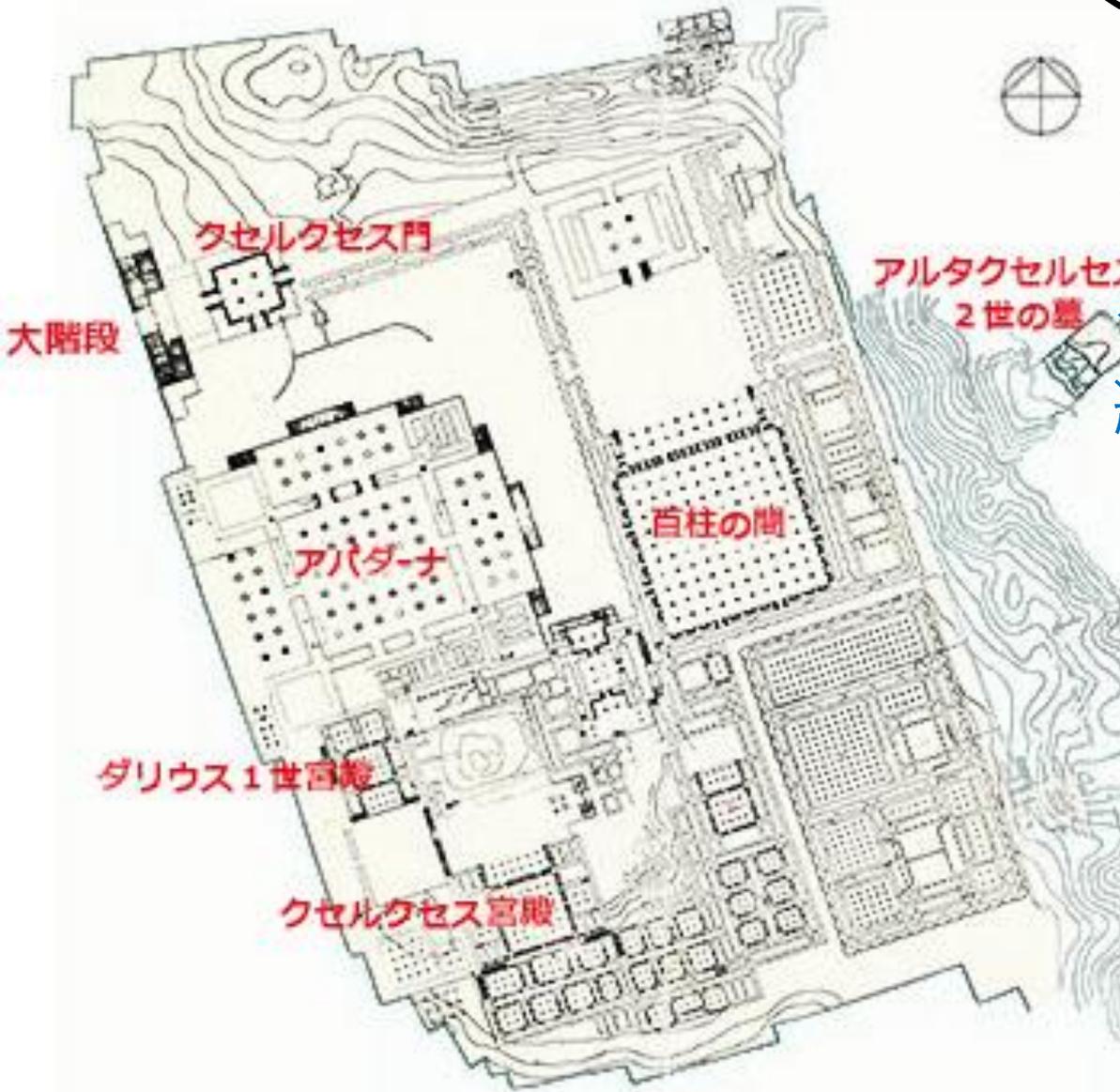
聖方位

冬至の深夜の太陽シリウスの位置に関係する。冬至の深夜**12時**が新年の始まり。シリウスは大体南南東の夜空に輝く。基本的には真南から**20度**ほど東に振れた角度の空。そのシリウスを遙拝したとすると、その背中に当たる真後ろの方角は真北から**20度**西に向くことになる。

ゾロアスター教のティシュトリヤは、シリウスを神格化した星と慈雨の神



ペルセポリス



アケメネス朝
ペルシア帝国の都
紀元前330年ころ

下ツ道

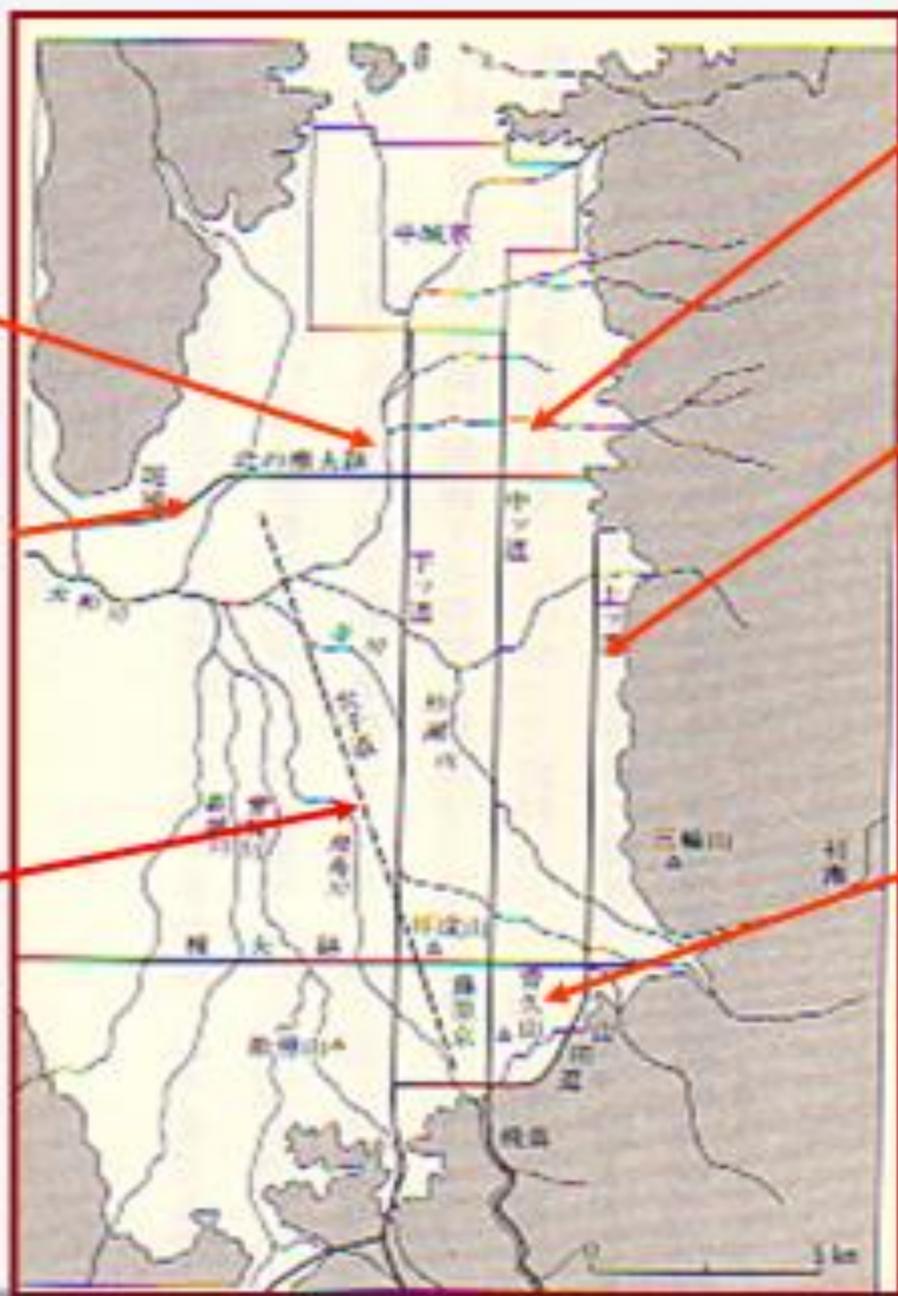
中ツ道

上ツ道

北の横大路

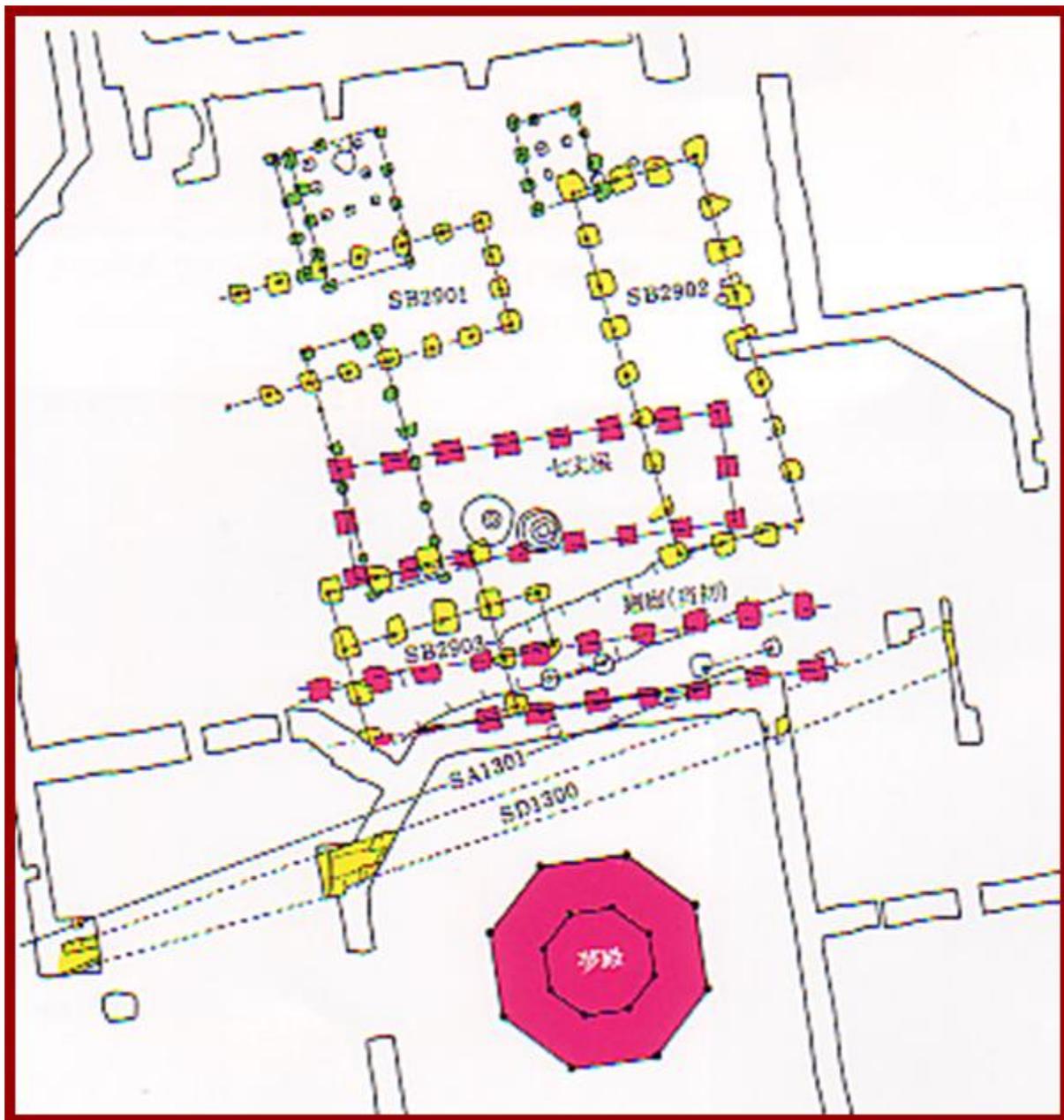
横大路

太子道
(すじかい道)





この図は、
昭和十一年の建築計画を示した
ものである。この図は、
昭和十一年の建築計画を示した
ものである。この図は、
昭和十一年の建築計画を示した
ものである。



次回に 上宮
について、お話
させていただきます



ご清聴ありがとうございました